

いざ、全国共進会へ！

和牛の日本一を競う5年に1度の「和牛のオリンピック」、第11回全国和牛能力共進会（宮城全共）が、全国39道府県から513頭が仙台市に集い、9月7日から5日間のぎを削ります。

島根県からは全9区に26頭が出品され、当所管内からは、若雌の2区に隠岐郡西ノ島町の平井信利さん出品の「ひらめぐみ号」が、系統雌牛群4区に4頭の組出品として安来市の足立年禧さん「ひみせんひめ号」、倉井公子さん「ひみやよい号」、清山高康さん「ひみはくちょうげ号」、祖田育夫さん「ひみいくせん号」が出品牛の栄誉に輝きました。

これらの牛は他の区の候補牛とともに島根県の代表として最高の状態に仕上げ立派に戦い「しまね和牛」の名声を更に高めていただけたことと期待しており、皆様からも暖かいご声援をいただきますようよろしくお願いいたします。



暑熱対策を実施しましょう！

夏の暑さのピークは過ぎましたが、季節の変わり目は家畜も体調を崩しがちです。以下のような対策で、引き続き家畜を暑熱から守りましょう！

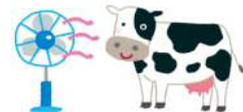


① 畜舎の換気・送風と空気の冷却

風速1mの風で体感温度は6℃下がると言われています。換気により湿気を飛ばし、アンモニア臭を軽減することでストレスの解消にもつながります。また、直射日光を遮蔽したり、ミストを散布することで畜舎内の温度を下げるすることができます。

② 冷たい水の給与

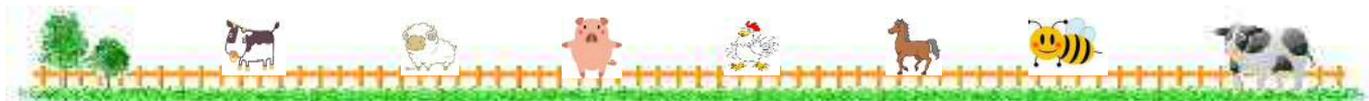
清潔で冷たい水をたっぷりと与えることで、体内の熱を奪ってくれます。飲み水をこまめに交換し、いつでも新鮮な水が飲めるようにしましょう。



③ 飼料給与の工夫

暑熱時には食欲が低下しがちです。飼料給与の回数を増やしたり、涼しくなる夕方～夜間の給与量を増やして採食量を保ちましょう。

行動をよく観察し、暑熱でバテた家畜をいち早く見つけ、対策しましょう！



口蹄疫・鳥インフルエンザにご注意を！

韓国で2月に口蹄疫が発生しています！

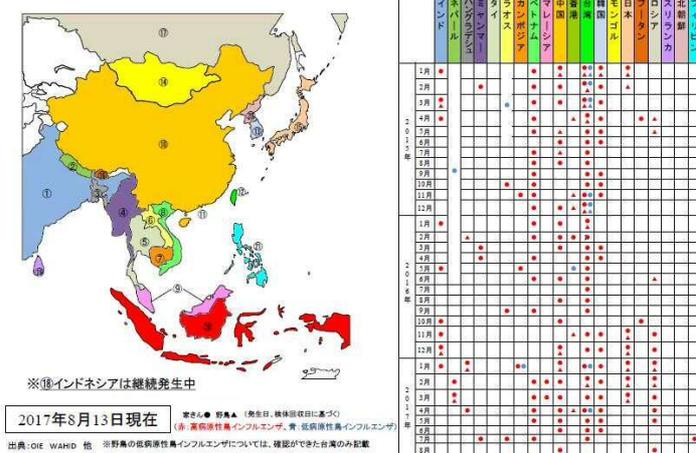
過去の国内での口蹄疫発生は、韓国での発生の数か月後に起こるケースが多く、今年度は発生のリスクが高い状態にあると言えます。

また、アジア各国で鳥インフルエンザが継続的に発生しています。引き続き侵入防止対策の徹底をお願いします。

韓国における口蹄疫の発生状況
(2017年2月以降)



アジアにおける高病原性及び低病原性鳥インフルエンザの発生状況



農林水産省 消費安全局HPより
<http://www.maff.go.jp/j/syouan/index.html>

飼養衛生管理基準の巡回について

飼養衛生管理基準の遵守状況の確認のため、11月ごろから管内畜産農家全戸について巡回させていただきます。

また、毎年飼養している家畜の種類・頭数などを同封の「**定期報告書**」にて報告していただくことになっております。別紙の注意事項をよくご覧いただき、提出をお願いします。

家保職員近況～獣医学会で発表しました！

7月27日、松江市で開催された島根県獣医学会において、秀島獣医師、山下企画員が以下の演題を発表しました。

- ・管内で発生したピートンウイルス感染による異常産の一症例 (演者：秀島)
 - ・松江家畜保健衛生所における死亡野鳥の鳥インフルエンザ検査状況 (演者：山下)
- 発表内容は松江家保のホームページに掲載していますので、ご覧ください。

(http://www.pref.shimane.lg.jp/industry/norin/kikan/toubu_norin/kachikueiseibu/matsuekaho/18kouhou-matsue.data/H29gakkai.pdf)

異常産の演題は10月に山口で開催される中国地区獣医学会でも発表することとなりました。

島根県松江家畜保健衛生所

- 本所 (島根県東部農林振興センター松江家畜衛生部)
〒699-0109 松江市東出雲町錦浜474-2
TEL: (0852) 52-5230 公用携帯: 080-1935-0883 FAX: (0852) 52-3377
- 隠岐支所 (島根県隠岐支庁農林局家畜衛生部)
〒685-0015 隠岐郡隠岐の島町港町塩口24
TEL: (08512) 2-9690 公用携帯: 080-1935-0886 FAX: (08512) 2-9657

